

MISA SHIN GALLERY

3-9-11-1F, Minamiazabu, Minato-ku, Tokyo 106-0047 JAPAN
tel:+81-(0)3-6450-2334 fax:+81-(0)3-6450-2335
www.misashin.com info@misashin.com

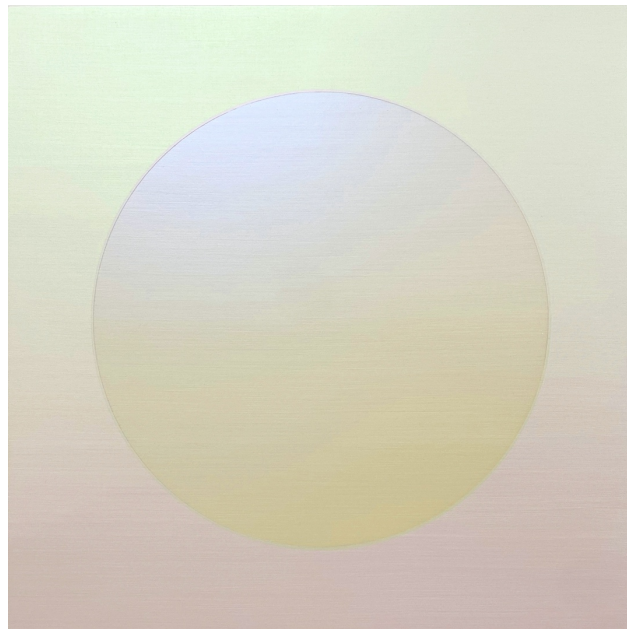
プレスリリース
2022年1月

フランシス真悟

Illuminated Presence

2022年1月21日(金) - 3月12日(土)
開廊時間: 火-土(日月祝休) 12:00-19:00

MISA SHIN GALLERYは、1月21日(金)から3月12日(土)まで、フランシス真悟による個展「Illuminated Presence」を開催いたします。



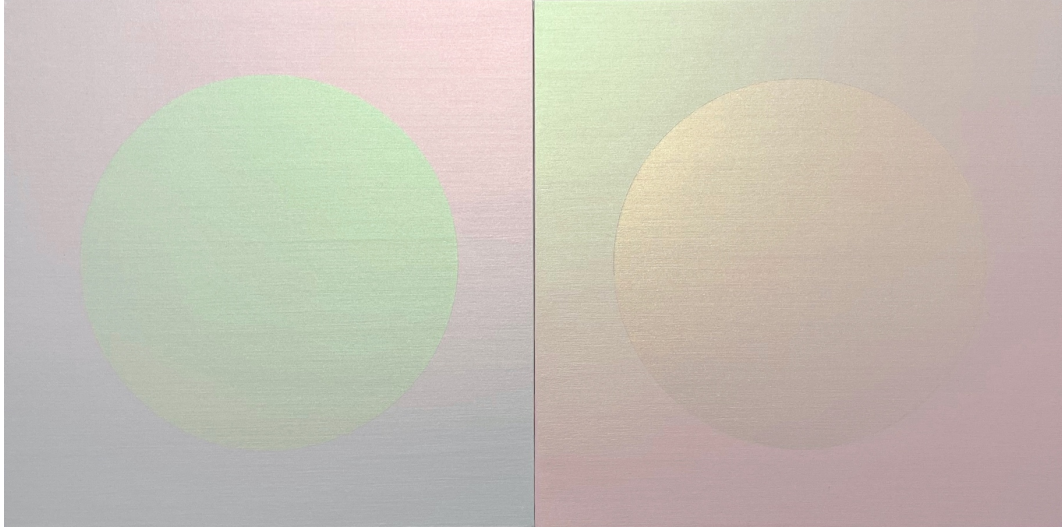
Four Thousand Weeks, 2022, oil on canvas, 53 x 53cm (20.8x20.8 in)

フランシスは、幾層にも重ねられたブルーの抽象画や、深い色彩のモノクローム作品で知られますが、近年では特殊な素材が引き起こす光の干渉によって、絵の具の複数の層に光が通り、見る角度によってさまざまな色が現れる「Interference」シリーズを制作しています。

2019年の個展で展示した同シリーズのペインティングは主に長方形のキャンバスにひとまわり小さい長方形が描かれていたのに対し、新作では、正方形のキャンバスの中に円が描かれます。キャンバスが光を受けることで、色が豊かな表情を見せ、作品を観る角度や、時間帯によってさまざまに立ち現れる色彩の変化は、SNS などネットでモニターを介して作品を見ることが増えている現代において、画像では捉えきれない視覚体験をもたらします。

MISA SHIN GALLERY

3-9-11-1F, Minamiazabu, Minato-ku, Tokyo 106-0047 JAPAN
tel:+81-(0)3-6450-2334 fax:+81-(0)3-6450-2335
www.misashin.com info@misashin.com



Early Presence (emerald-gold) 2021, oil on canvas 33 x 66 cm (13 x 26 in), diptych

古来、地・水・火・風・空を含んだ世界全体を表していると言われる「円」は、禅においては悟りや真理の象徴で見た人の心を映し出すものとも言われてきました。御神鏡の「円」、禅僧の「円」などに代表される、単純明快でありながらもっとも理解することが難しい形である「円」。さらに「円」は自然界の繰り返される現象や移り変わりなど、わたしたちが生きている壮大な循環サイクルを表しています。フランスの新しい試みとしての円は、鑑賞者が向き合うことで自身を映し出し、自分自身を見つめるきっかけにもなり得ることでしょう。

フランス真悟 Shingo Francis

1969年カリフォルニア州サンタモニカ生まれ。ロサンゼルスと鎌倉を拠点に活動。絵画における空間の広がりや精神性を探求し続けている。DIC 川村記念美術館（千葉、2012年）、ロビーギャラリー、ダースト財団（ニューヨーク、2013年）、市原湖畔美術館（千葉、2017年）、セゾン現代美術館（軽井沢、2018年）、マーティン美術館（ウェーコ、テキサス、2019年）など国内外の多数の個展、グループ展に参加。JP モーガン・チェース・アートコレクション、スペイン銀行、フレデリック・R・ワイズマン財団、森アーツセンター、セゾン美術館、桶田コレクション、東京アメリカンクラブなどにコレクションとして収蔵。

お問い合わせ : info@misashin.com Tel: 03-6450-2334